

PRESS RELEASE

報道関係各位

2020年1月17日
株式会社デイノス・セシール

デイノス・セシールが、Cookieレスでも、独自の自然言語 AI 搭載により 高精度なネット広告配信事業を展開する、スタートアップ企業・スリーアイズに出資

株式会社デイノス・セシール（本社：東京都中野区、代表取締役社長：石川順一）は、独自の自然言語AI技術によって、Cookieを参照せずとも高精度な記事ターゲティングと最適化運用を全自動で行う、次世代型のネット広告配信サービス事業を展開するスタートアップ企業・株式会社スリーアイズ（本社：山形県米沢市、代表取締役：牧之内隆大、以下 スリーアイズ）に対して、第三者割当増資引受により出資することをお知らせします。

今回当社が出資するスリーアイズは、Cookieをベースとしたネット広告事業者とは異なり、コア技術である自然言語解析によって、Web上の自然言語・一般知識・トレンドを理解するAIが、高精度なコンテンツマッチングを行うネット広告配信サービス「Candy」を提供しています。昨今、世界中でネット上の個人情報保護の動きが顕著となっており、ITPやGDPRといったデータプライバシー規制に関するニュースが、日本でも大きな話題となっています。同社では創業以来、こうした個人情報の利用に紐づくWebマーケティング市場とは一線を画し、ネット上におけるユーザー嗜好マーケティングと個人情報保護の両立を目指した、新たな情報レコメンド技術を確立・向上させ続けていることで注目を集めています。

当社が展開する通信販売事業においては、チャネルとしてのECの割合が拡大しており、アナログツールとの組み合わせも含め、様々なデジタルマーケティング施策に注力しています。当社が提供する技術・サービスは、Webコンテンツの内容そのものの解析を重視することから、Webユーザーに対して本当に価値のある情報を届けることを可能とする新たなソリューションとして、当社でも既存顧客に対してはもちろん、新規顧客に対するアプローチとしても非常に有効であると評価しています。また、彼らが持つ非常に優れた自然言語解析技術は国内でもトップクラスと判断しており、さらにその技術力を広告事業へと落とし込んだことで、ビジネスとしての成長性の高さも勘案し、今回の資金調達に応じることとしました。

引き続き当社では、当社事業とも将来的に連携の可能性があり、さらに社会全体の課題解決にもつながるような“最先端”の事業領域に対し、今後も積極的な投資を検討してまいります。

◆出資先企業概要



- ・社名：株式会社スリーアイズ
- ・住所：山形県米沢市アルカディア1-808-48-5号
- ・代表者：代表取締役 牧之内 隆大
- ・事業概要：自然言語処理技術を活用したWeb広告事業、RPAコンサルティング事業等
- ・URL：<http://candy-network.com/>

<本資料に関する報道機関からのお問合せ先>

株式会社デイノス・セシール 広報室 菅谷 Tel : 03-6743-1114 / e-mail : pr@dinoss-ccile.co.jp

Dinos Cecile Co., Ltd.